



## 福祉有償運送運転者 代替講習始まる

### 北九州市が大臣認定講習実施団体に

平成二十年一月十日付で、北九州市が国土交通大臣認定講習実施団体になりました。これにより、福祉有償運送の運転者の安全運転講習や代替講習などを、北九州市から委託を受けた、北九州市社会福祉協議会のボランティア大学校が、独自で講習を行なえるようになりました。早速二月から今年度の代替講習が六回に亘り行なわれます。

北九州市には福祉有償運送の事業者が十一団体あり運転ボランティアの登録者は七百名以上ののぼります。

ボランティア皆さんには、国土交通省の通達により、今年九月までの代替講習受講が義務付けられました。「さわやか」では、七十六人のボランティアさんが、九月までに代替運転者講習とセダン型講習を受けていただくこととなります。

新たに登録していただいたボ

#### 福祉有償運送運転者 代替講習

「平成十八年九月三十日以前に旧法第八十条第一項の規定による許可を受けた福祉有償運送又は地方公共団体自らが行う身体障害者等を対象とした家用自動車による有償運送に運転者として従事していた者」は、福祉有償運送運転者講習の内容及び時間を別に定めるものに替えて代替講習としておこなわれます。

#### セダン等運転者 代替講習

「構造改革特別区域の認定を受けた区域内において、旧法第八十条第一項の規定による許可を受けた福祉有償運送にセダン型車両等一般車両の運転者又は乗務員として従事していた者」は、セダン等運転者講習の演習を不要として代替講習がおこなわれます。

#### 小倉事業所の移転承認される

二月三日(日)十時三十分より、春日市のクローバープラザで福腎協の幹事会が行なわれました。その昼食の時間を割いて「さわやか」の臨時総会は開催されました。定款の定めるところにより、従たる事業所(小倉事業所)移転の際は正会員の承諾を得る事が義務付けられています。正会員に改めて別の日に集まっていたたくのも、ご迷惑をおかけすると思い、福腎協の塩屋会長へ、昼食時にさわやか臨時総会

#### 「さわやか」臨時総会開催

ランテイアさんには、三月二十日(木)・二十一日(金)に、福祉有償運送運転者講習が行なわれます。



の開催を打診したところ、快く協力を承諾していただき、臨時総会開催の運びとなりました。本来ならば山田理事長が説明をするべきところだったのですが、福祉有償運送の講習会と重なり出席できず梶原副理事長が代理を務めました。

正会員数 二十八名  
出席数 二十四名  
(うち書面表決者十三名)  
欠席数 四名

定款二十八条により、総会は、正会員数の二分の一以上の出席がなければ開会することができない事になっています。したがって総会は成立しました。

審議事項は小倉事業所の移転の件で、これまでの経緯、移転の理由などを説明したところ、正会員に異議なく承認され、無事に議事を終了し、十二時三十分閉会を宣し散会しました。

今回、塩屋福腎協会長や吉野北九州市腎友会会長のご高配により、スムーズに会が進行、終了した事に感謝いたします。

#### 移転にあたり

「さわやか」小倉事業所発足以来、小倉第一病院の中村院長のご好意で十一年間腎友会の一室をお借りして事業を運営してまいりました。

この十一年の間、「さわやか」

も、任意団体から法人になり、福祉有償運送へと移行してきました。このところ、「さわやか」の事業が繁雑化して、膨大な事務量をこなさなければならぬ為人員の補充をいたしました。

そのために、事務所内が大変手狭になり、通常の業務に支障をきたすようになってきました。小倉第一病院の中村院長に相談をさせていただいたところ、あいにく院内には部屋が取れないとの事で外に移転する承諾を得ることが出来ました。

中村院長は、「さわやか」が民間の事務所を借りる事ができるくらい力がついたらと言うことは、すばらしい事だと、喜んでくださいました。

二月三日の臨時総会で、正会員さん達の承諾も得て新天地で頑張っております。

二月十二日(火)より「さわやか」小倉事業所は、新事務所にて業務を開始いたしております。お近くへお越しの節は是非お立ち寄りください。

#### 新住所・電話番号

八〇二〇〇六四  
北九州市小倉北区片野一ノ十八  
タカビルNo.2 五〇一号  
TEL・FAX(〇九三)六四七三二一〇

# 北九州市 環境ミュージアム

KITAKYUSHU ENVIRONMENT MUSEUM

## 地球のためにできることを考えよう

世界中でエコが叫ばれていますが、皆様の中にも関心をお持ちの方は多いと思います。そこで今号では、八幡東区にある北九州市立環境ミュージアムをご紹介します。また、二十四日に開催いたします、ボランティア研修会では、同館次長の安枝裕司氏による講演を予定しています。

6つのゾーンで構成された展示ゾーンでは、北九州市の公害克服の歴史や、身近な環境問題から地球環境問題まで総合的に環境を学ぶことが出来ます。

### プロローグ

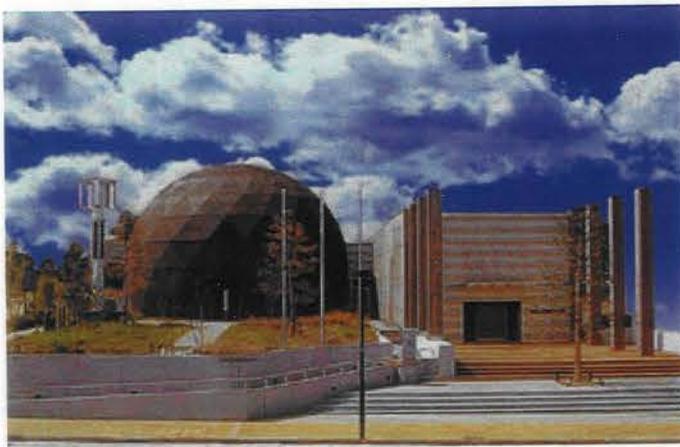
#### 循環と共生

身近な物を通して、私たちをとりまく「環境」を実感できるゾーンです。北九州の自然をおりませながら「水」の循環を紹介。また、時代のうつりかわりと「生活用品」の変化も紹介しています。

### 第1ゾーン

#### 北九州市の変遷

工業都市北九州の移り変わりがよくわかるこのゾーン。一九〇一年の官営八幡製鐵所の創業を始まりとして、北九州がいち早く日本の重工業化のパイオニアとなり、四大工業地帯のひとつとなるまでの大きな流れを見ることが出来ます。



### 第2ゾーン

#### 公害克服の歴史

北九州の生活環境が再生されるまでの歩みを学ぼう。深刻な「公害」を経験した北九州市の公害克服の道のりを学ぶことが出来ます。北九州市が培った「知恵と技術」は世界に役立っています。

### 第3ゾーン

#### 都市と地球の環境問題

環境問題を地球全体で考えよう。環境問題は「公害」以外にもあります。私たちの生活が便利になっていく中で、都市型の環境問題がおこってきました。ここは身近な所から地球全体の環境を考えるゾーンです。

### 第4ゾーン

#### 環境技術とエコライフ

「リサイクル」を軸として、身近なエコ商品やエコ素材を紹介しています。資源・エネルギー・廃棄物・環境新技術など、物を捨てない「循環型都市」へ向けてのヒントを知ることが出来ます。

### 第5ゾーン

#### 環境首都を目指して

環境都市を目指す北九州市の環境事業やまちづくりの姿をはじめ、子供たちのエコ体験を描いた「エコドリーマー」で未来の環境について考えましょう。

展示空間だけでなく、多目的のスペースなどその他の設備も充実。環境博物館として、コミュニケーションセンターとして、たくさんの機能が詰まった施設です。

### ドームシアター

地球をイメージした円形ドームシアターでは、音楽に合わせて、さまざまな立体的な映像が映し出されます。それぞれの映像は、地球がかけがえのない奇跡の星であることを教えてくれます。

リーフレット・ホームページより



北九州市環境ミュージアム

〒805-0071 北九州市八幡東区東田二丁目2-6  
TEL. 093-663-6751 FAX. 093-663-6753

## 第31回 ボランティア研修交流会

平成20年2月24日(日)

- 時間 10:00~15:00
- 場所 小倉リーセントホテル
- 会費 3,000円

### 午前の部 講演会

演題 「北九州市の公害克服の歴史から現在の取り組み」

講師 北九州市環境ミュージアム次長 安枝 裕司 氏

### 午後の部 交流会